

課題【 3 】

課題	「地域課題の抽出結果について」から抜粋			令和2年度の会議で出た対策・アイデア	令和2年度の方 方向性	関連情報	意見	次回までの取 り組み
	項目 1	項目 2	地域課題					
3	住民・地域の課題	新型コロナ関連	外出を控える傾向があり、フレイルになっている可能性がある。	対象者に各々関わっている範囲でフレイル対策を講じるため、フレイルチェックを実施、フレイルと判定された方、または予備軍の方の情報を関係者で共有する体制を作る(本人から情報提供同意、関係者への周知等)	フレイルチェックを行うなど協議会にて検討する。	<p>① フレイルの評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレイル評価基準 (国立長寿医療研究センター) ・フレイルチェック (指輪つかテスト・イレブンチェック) (東京大学高齢社会総合研究機構の飯島勝矢教授) ・基本チェックリスト(厚生労働省) <p>② 基本チェックリストの実施 北名古屋市では、毎年75歳になる高齢者に、基本チェックリストを郵送にて配布。令和2年度は、713名に配布。556名が回答(回答率78%) 運動項目異常あり86名(51.5%)・虚弱判定25名(15%)(重複回答あり)</p> <p>③ 介護認定情報 協議会当日に配布予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を知ることが大切。チェックリストの回答率から見て、高齢者の意識の高さがわかる。 ・回答するときに相談場所の情報を入れるとつながれるのではないかな。 ・チェックリスト実施の際アンケートを行い有効に活用できないかな。 	今後も、市から関連情報を提示する。